

令和7年度 東京都事業所防災リーダー優良企業

中小規模事業所部門

宿泊業・飲食サービス業

八丈ビューホテル株式会社

八丈島で宿泊業を営む八丈ビューホテルは、過去の台風被害を教訓に、離島という特殊な環境下で宿泊客と島民の命を守る「レジリエンス・リゾート」へと転換。都や財団の補助事業を活用し、バリアフリー化やエネルギー自立化を推進している。昨今の異常気象において、近隣諸島との連携も深めた災害対策が取れる組織づくりを目指している。



取締役支配人 宮代 昌秀さん

離島特有のリスクに対応する

「早期離島勧告」戦略

当社では、陸続きの都心部とは異なる離島特有の課題に向き合ってきました。交通遮断が致命的となるため、大型台風等の予報時には「早期離島勧告」と「新規予約の制限」を断行し、通過時の観光客滞在をゼロにするリスク根源遮断戦略を徹底しています。売上より人命を優先し、限られた島内のリソースを住民や避難者に集中させる運用です。また、情報共有アプリ「BAND」を活用し、ドローンで空撮した被害状況を全従業員に即時共有。昨秋の被災時には視覚的にリアルタイムで危険箇所を把握でき、二次災害を完全に防止し、復旧作業の優先順位を的確に判断することができました。



太陽光・蓄電池・EV で実現する

水と電力の完全自給体制

当社は「水と電気の自給自立」を核とした防災体制を構築しています。太陽光発電、蓄電池、V2B システムによる EV5 台からの電力供給により、停電時も医療機器や通信機能を維持できる体制を整備。地下120メートルの深井戸と太陽熱システムは平常時でもホテル全体の97%に活用し、町の上水道が断水下でも生活用水を供給します。年1回、商用電源を遮断した実戦

的な切替訓練を実施し、昨秋の停電時には延べ11,344人の島民への入浴支援を実現しました。さらに20室のアクセシブルルームと45畳のフルフラット多目的ルームにより、要配慮者が安心して滞在できる福祉避難所機能を完備。八丈町との協定に基づき、地域の砦として官民一体の防災拠点を担っています。



太陽光発電、蓄電池、V2B システム、井戸水浄化システムにより、災害時も医療機器や通信機能、安全な水を確保できる体制を整えている。